認定権者記載欄					
 様式第5- (イー③)					
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イー③)					
	令和 年	月 日			
利尻富士町長 田 村 祥 三 殿					
申請者(生)所					
氏 名 (名称及び代表:	者名)	(FI)			
電話番号					
私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、 経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項		とじているため、 とに其づき認定さ			
れるようお願いします。	N1 0 12 02 VICK				
記 (表)					
 ※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が。	属する業種	(日本標準産業			
分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数で 最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の					
取见1十间(取り光上向寺が八さい事業が属りる相定業僅を左上)		У . о			
売上高等	△→坐在 / ハ				
(1)前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指属する事業の売上高等の減少額等の割合	ョ正 美 種 (り	人下回し。)に			
<u>B-A</u>					
D ×100 A:申込時点における最近3か月間の指定業種に属する事業の売上高等	<u>割合</u>				
B:Aの期間に対応する前年の3か月間の指定業種に属する事業の売上高等					
D:Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等		円			
 (2) 企業全体の売上高等の減少率					
<u>D-C</u>					
D ×100	減少率	<u>%</u>			
C:Aの期間の全体の売上高等D:Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等	-	<u>円</u> 円			
本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでい	ス複数の事業				

本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注1) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(注2) 企業全体の売上高等を記載。

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者名 利尻富士町長 田 村 祥 三 印

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

売上高等に関する資料

【売上高が減少している指定業種】

	売上高が減少している 指定業種 ※1.※2	年 月~ 月 (最近3か月の売上高)	年 月~ 月 (前年同期の売上高)	減少額【B-A】			
		円	円	円			
		円	円	円			
		円	円	円			
Ī		円	円	円			
		円	円	円			
	合 計	A= 円	B = 円	円			

※1:表には認定申請書に記載する指定業種(日本標準産業分類の細部類番号と細分類業種名)と同じ業 種を記載。

※2:指定業種の売上高を合算して記載することも可。

【企業全体の3か月の売上高等】

年 月~ 月 (最近3か月の売上高)	年 月~ 月 (前年同期の売上高)	減少額【D-C】
C = 円	D=	円

- (注) 認定申請にあたっては、表に記載している指定業種に属する事業を営んでいることを確認できる書 類や、上記の売上高が確認できる資料(試算表、元帳など)の添付が必要です。
- (注) 販売数量の減少の場合には数量と単位を記載してください。ただし、単価の異なる製品を扱う場合 には利用できません。

上記の記載事項は、当社の内部管理資料と相違ありません。 令和 年 月 日

社判・代表社印 (個人の場合は実印)	

≪記載内容に関するお問い合わせ先≫

お名前(所属)

電話番号